

「見守る保育」 Fujimori Method

海外ニュース！

第269号 2022年4月25日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

海外ニュース

「見守る保育」Fujimori Methodは、日本国内にとどまらず、シンガポールや中国、タイなどアジアの国々を中心に、この保育を取り入れていきたい！という園が増えてきています。

導入をしたいと考える理由は各国様々のようですが、「子ども同士の関わり」という面においても大きな影響を与えているようです。

これまで、本メールマガジンではあまり取り上げて来ておりませんでしたが、今回は「見守る保育」Fujimori Methodの海外ニュースについての報告です！

藤森先生のご講演をお聞きになったことのある方は、アジアの国々の実践などお聞きしたこともあったかと思います。

現在、海外での「見守る保育」Fujimori Methodの導入については、HOIKU株式会社の水野社長を中心に展開が行われております。

先月、3月24日には、タイの日本人会と共催し保護者向けに、「AIの進展などによる時代の変化の中で、今後の子ども等に必要な「力」とは？」をメインテーマに、非認知能力の重要性や、脳科学や乳児研究からの知見によりどのような保育・育児から子どもたちは「力」を学んでいくかをテーマに藤森先生のオンライン研修が実施されたそうです！

ご好評につき7月または10月頃にも再度オンライン研修が行われるそうですが、藤森先生の講演・実践が国内に止まらず、世界に発信がされています。

藤森先生は先日お誕生日を迎えられ、73歳になりました！今年も間もなく、GTセミナーの開催がはじまります。国内外問わず、子どもたちの未来のために必要なことを皆さんと一緒に学んでいけたらと考えております。

その他の、海外ニュースについては、[HOIKU株式会社のHP](#)からご覧いただけます！

